鳥栖公民

オ44号　昭和３４年１月１日発行　毎月１回発行

発行所　鳥栖市教育委員会　佐賀県鳥栖局区内　電話２５０４番

発行人　権藤哲造　編集人　篠原真　印刷人　松隈伊和見

年末年始の窓口事務

市役所及び支所では二十九日から三日まで仕事を休まさしてもらいますが、配給と戸籍関係事務では三十一日正午まで平常通りの執務をいたします。なお、休暇期間中における死亡届や埋葬許可、その他緊急なご用の場合は日直、宿直員のほうへお申出ください。新年からの執務は一月五日（月曜）からとなります。

市民の動き

昭和33年11月分

人口	41.539人
世帯	7.749
転入	200人
転出	243人
出生	83人
死亡	33人
結婚	54件
離婚	4件

火の用心

誰も知ってる　忘れてる
火事はすぐ　一一九番へ

年頭のことば

“夢”の実現に努力
もっと皆で話し合いを

市長　[illegible]口守三

昨日の太陽と、今朝の初日と変りはないが、昨日は大晦日であり、今日は新年であり元旦である。

新年というのは、人が定めたもので自然現象ではない。であるから、日本の新年は寒い最中で、氷を割って初水を汲むなどという詩情もあるがアルゼンチンやメルボルンでは暑い盛りである。

然し、いづれの国の人々にとっても、新年が一つの歳の始めとして意味を持ち、かつ祝われるのは、この日は誰でも心を新たにする日だからであろう。

今年こそはあれもやろう、これもやろうと誰でもが想を新たにする。丁度、釣天狗が早朝家を出る時に例外なく大漁を夢みるように。そうして年末になると、思うようにできなかった一年をふり返って或者は慚愧の中に沈淪し、或者は来るべき歳に希望を託するのである。

私は今年五十八才になり個人的に言えば、もはや人生の大晦日に近いのである。この間にいろいろと失敗を繰り返えし顧りみて恥かしいことばかりである。だからと言って感傷ばかりは言っていられない。何故なれば、個人の生命はあと幾年もないが、自治体の生命は悠久だからである。

私は、この悠久な自治体の或る時期の新年に際して、実現は困難だろうが、しかし楽しい夢を描いて見よう。

市民がもっと楽しく、もっと豊かに、もっと平和になるように市民がお互いの欠点だけを探し出さないで、お互いの幸福を祈り合うように―。

具体的に言っても、やりたいことは山のようにある。農村の振興、商工業の助成、衛生施設の整備その他、市民諸君の希望と夢は即ち私の夢であり希望でもある。もっともっとお互いに話し合って、夢の実現に努めようではありませんか。

今年の主な行事

1月15日	成人の日　成人式（鳥栖高校）
2月　1日	昭和３３年度第２期農村青年建設班研修所開設
3月　下旬	市議会議員選挙
4月　1日	鳥栖町地区国民健康保険実施予定
4月23日	県知事、県議会議員選挙
5月下旬または6月上旬	参議院議員選挙（全国区地方区）

◆策定中の鳥栖市建設計画は、旧冬、中央顧問団一行による朝日山、笛吹山、江島山一帯及び工場予定団地等の現地視察を終り市提出の資料と共に専門的な検討が加えられた後、３月ころには結論が出される予定

◆審議中の町名及び行政区改廃は、問題のある地区については大体解決しており、更に最後的な調整を待って今年４月から新町名で発足される予定。

予防法改正に市民の力
日住撲滅に一歩進む

市議会議長　久保伴作

市民の皆様、一九五九年亥年の新春を迎えましてお目出度う御座います。年頭に当って、任期中を回顧しつゝ反省とざん悔の一、二を断片的に述べて年頭の辞といたします。

吾が鳥栖市には他の都市にない特殊な行政事情があります。それは、皆さんの常日頃心を痛められている風土病日本住血吸虫病の撲滅の件であります。此の件は、旧町村の時から県及び政府に向って屢々陳情しておりますが、仲々彼岸に達するには日暮れて道遠しの感を深くするので、市長さんと相談しまして、政府及び国会に認識を高めて貰い綜合的な撲滅対策を樹立して戴くべく国会に請願することになって、三十年十月下旬、いん漫地帯の市民の皆さんに区長さんを通じて署名を御願いした処、一週間足らずで五千人に近い署名が集まった事は、私の一生忘れられぬ記憶として心に銘記しています。

斯くしてとりまとめられた署名は請願書となって第二四臨時国会の折、衆議院議長に提出され、第二五通常国会にていづれも採択の上、社会労働委員会に付託審議せられ、第二七通常国会において真崎、井手両先生をはじめ県選出の先生方の御配慮によって、自社両党の議員立法の共同提案として、寄生虫予防の一部改正案が提案せられて通過し、現行法律となって厚生省が十カ年の撲滅対策を樹立して用水路、池、沼のコンクリート化を進めることになり、三十二年度から工事量が増加したが、補助率が据置のため多額の地元、県、市の負担増となりますので、引続いて補助率引上の運動を県、市手を携えて続けられていますが、まだ彼岸に達しませんのは誠に心残りであります。

亦、日本住血吸虫病の最も感染率の高い児童を護るためには、十数年前から市内の各河川、池、沼での魚漁りや水泳を禁止してありますので、夏の子供の為にプールを作ってやるべきだと思いながら、市の財政上を思えば無理も言えず過ごしましたが、父兄の心情を思うとき、一日も早くプールを作ってやるべきだと昨今事の市議会の折に、市長さんに要望しましたところ、市長さんも作ってやると申されましたので、幾分かが重荷が降りたようで只管補助率の引上が一日も早く実現することを念願しております。

次に、合併条件を早く実現して貰うためには、先立つものは財源でありますから、その財源獲得には、全国の新市が一丸とならねばならぬと先ず九州新市議長会を作りこれに参加し、全国市議長会内には新市整備対策委員会の制度を作らしめて、その委員の一人として各省を通じて予算獲得運動に加わっています。

三公社の納付金制度の実現又は無医師部落や、僻地部落の公衆電話の設置などが実現していますが、最も市民の要望されている市道の整備改良のための財源に、ガソリン税並に軽油引取税の一部を市道にも交付又は譲与される様に全国市議会の総会の議決を経て要望中でありますが、今任期中にはその実現をみるに至らざる様でありまして申訳けもありません。

15日 700名の成人式

成人の日は「おとな」になったことを自覚し社会をみずから生きぬこうとする青年を祝いはげます日です。各戸もれなく国旗を掲げこの日を心からお祝いしましょう。

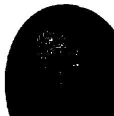
今年の鳥栖市の成人者は、男子三三七名、女子三七三名計七〇〇名です。

鳥栖市では新しく公民としての資格を得られた、これ等七〇〇名の若人たちの前途を祝う成人式を次の通り行います。

主催　鳥栖市
日時　一月十五日午前八時受付、九時開式
場所　鳥栖高等学校講堂
式順　▽開会の辞▽国歌斉唱▽式辞▽祝辞▽花束贈呈▽記念品贈呈▽答辞▽成人の日の歌▽閉式
講演　九大教授　岩橋文吉氏

社会教育 施設の整備を
中学 統合計画近く完成

教育委員長　西久保茂治



市民の皆さま、新しき年を迎え過ぎ去った一年の歩みを反省し、本年こそはと意気込んでおられることと存じます。皆さまには、かねてより本市教育振興のため物心両面にわたり御協力を賜わり、着々と教育の進展を見つつありますことは御同慶にたえません。厚くお礼申上げます。

さて、委員会の本年の教育長私案として鳳、旭両中学校の統合問題を一歩前進させることで、これが具体的な統合計画も近く完成の域に達しますので、関係地域の住民と充分意見を交換し、統合が円滑に実施でき得るよう努力する覚悟であります。

次に、社会教育の振興について一言申上げますが、一般に社会教育の重要性を認め乍ら、しかもはかばかしい現実的効果をあげ得ないでいるのは何としたことでしょうか。その起因と思料せられる点を要約すれば、地域住民の大部分が旧来の慣習により、社会教育は行政の掌に当る者の指導を受けなければ不可能と考え、他方、教育行政の掌に当るものが教育基本法第十条の二の整備の確立（公民館、図書館等の施設）に熱意が足らないこと等が起因しているように思料されます。

これを詳述すれば、社会教育は学校の指導教育と異なり自己教育、相互教育で、終戦前の社会教育は、今日我々の理解するようなものでなく、国家目的に向って国民を引張ってゆく、云わば「国家主義的な教化運動」とも称すべきものであって、各位の記憶に新たなように、大政翼賛会、国民精神総動員と、好むと好まざるとを問わず指導されたのであります。

しかし、終戦を契機として国家は国民の先に立つものでなく、後から国民に奉仕するものである。行政は国民生活の内部にまで立入って干渉するものでなく、国民の自由な生活に良き奉仕をするものである。そして、行政の掌に当る役人は国民への奉仕者即ち公務員ということになりました。

従って、中央集権的教育行政は地方分権へと、また、一般行政への隷属から自主性の確立へと、官僚への屈従から民主的へと転換し、社会教育の考え方、国家が国民に施すという考え方は、根本的に是正され、あくまで国民自身の自己教育、相互教育であるということに識者の社会教育の本質に関する認識が改められてきたのであります。

即ち、戦後の新しい教育行政は、教育基本法の示す通り「教育目的を遂行するに必要な条件の整備確立を目標」とするものであって、ややもすると官に頼る根性から抜けきれない主体性の欠如を啓蒙により是正することも大切であるが、行政の立場からして、国民の側の自主的活動に対する干渉を戒め、専門的、技術的な指導助言を行う所謂サービスを提供する役割を持つべきであります。

以上、論述したことを、今日まで地域社会の人も教育行政の掌に当る我々も共に認識を新たにし、当市発展の基礎ともいうべき社会教育の向上のため、格段の御協力をお願いする次第であります。

「鳥栖市農村建設班」
オ二期 研修生募集

鳥栖市では次の要領で「鳥栖市農村青年建設班」の第二期生を募集する。これは昨年の七月から十月にかけて実施した第一期に続くもので、郷土愛に燃える市内農村青年を対象として、将来の農村指導者としての基礎知識と教養を習得させようというもの。

募集要項

研修期間＝昭和三十四年二月一日から同三月三十一日まで六十日間

場所＝鳳支所（旭丁次郎新研修所）

募集人員＝二十五名（各地区ごとに五名宛）

募集締切＝一月十五日

入所資格＝▲年令満二十五才未満の健康な家の男子◆健全な良識を有し責任感が強く私生活が正しい者▲全期間共同生活ができるもの▲農協長、区長青年団長の推薦するもの▲その他市長が適当と認めるもの

入所手続＝①申込書（農林課備付）②履歴書③推薦状④身元保証書

研修要領

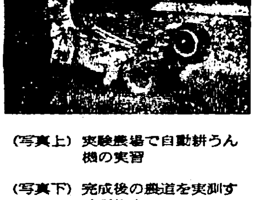
期間中は全員合宿する。合宿中の食費は原則として、作業によって受ける労働報酬によってまかなう。

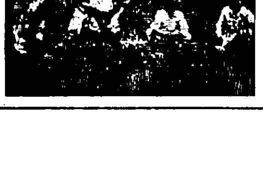
◆学習＝講義、実習、討議研修など。講師は県の専門技術員、普及員及び市の幹部職員が当る。

◆作業＝期間中の生活費をまかなうため一週三日間の作業を行う。

◆生活＝制服制帽を給与生活設計は班員の総意によって決める。

その他①市長は修了者に対して修了証書を与える②修了者については海外派遣、移民、中央青年隊等に優先採用される③労働報酬による収入は生活費を差引き本人に交付する④入所期間中は週一日の休暇を与える⑤学習その他研修に必要な経費は一切市費でまかなう。





（写真上）実験農場で自動耕うん機の実習

（写真下）完成後の農道を実測する研修生

新春を迎えて

佐賀県知事　鍋島直紹

明けましておめでとうございます。昭和三十四年の希望にあふれる新春を迎えまして県民の皆様へ心からおよろこび申しあげます。

昨年は六、七月の農繁期に昭和十四年以来と称される大かんばつに見舞われたために上場地帯や中南部の平坦地で大きな被害をうけましたが、農家の方々の不屈な御努力と関係方面の御協力によりまして危機を脱し、その後は好天気に恵まれたためか、結果的には三十三年産米が平年作をはるかに上廻る史上最高の収穫高を示しましたことは、皆様と共によろこびにたえない次第であります。

今年は財政自主再建計画を策定いたしましてから第五年目に当っておりますが、財政事情は次第に好転して参りました。計画初年度の深刻な赤字財政から、現在の状態に立直るまでには、県民の皆様にいろいろと御迷惑をかけましたが、皆様の深い御理解と御協力によりまして今日に至りましたことは、ただ感謝のほかはありません。

本年度の県予算に徴しますと、投資的経費は前年同期と比較いたしまして相当の伸びをみせており、行政水準がはっきりと上向きの姿勢をとっております。このままですすみましたならば、県政の明るい将来は確信をもって約束できると思います。今後においては特に地方財政の健全化のために中央の適切な施策が期待されますとともに、私たちの絶えない努力が必要でありましょう。

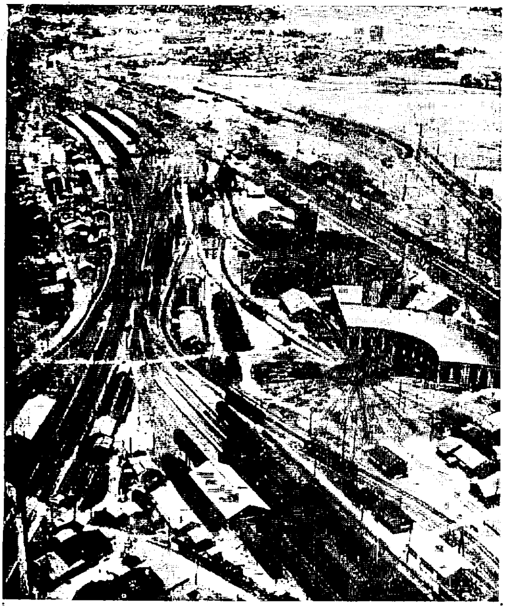
数年来、着々と進んでいる市町村合併は、昨年、県計画の殆んどを終り塗りかえられた新しい地図に対しましては、既に、新市町村建設計画の作業が加えられておりますが、これは新農山漁村振興計画と相まって、必ずや大きな効果があげられることと信じます。

また、例年来襲する台風、豪雨も、昨年はところを変えて本土を襲ったため県の災害復旧事業はかなり順調にはかどり、災害防除事業は第二十八回国会で関係法の成立をみましたために、三十四年度には飛躍的な財政投資が予定されております。

このほか、道路、鉄道、港湾などの交通施設の整備、臨海工業地帯の造成、離島振興などは、それぞれ経済の動脈であり、産業振興の基盤になるものでありますが、三十四年度は県内主要幹線道路の改良舗装、国鉄長崎線の電化促進、唐津港湾の整備、伊万里湾埋立計画による臨海工業地帯の造成、玄海八島における漁港修築など、画期的な事業の進展がみられるでしょう。

資源の開発につきましても土地改良、干拓、畜産資源の開発など皆様の経済生活に直結する諸種の開発事業が大きく前進することと思います。

県民各位の県政に対する御理解と御協力に対しましてはここに深甚なる感謝の意を表するとともに、昭和三十四年が佐賀県に幸多き年となりますことを祈りまして新年のあいさつといたします。



電化を待つ鳥栖驛構内　３６年４月を目標に進められている門司港―久留米間の国鉄電化工事は、その後着々と進捗、名物のばい煙が消え去る日も近いだろう。（写真は毎日新聞社提供）

考える農民①

計画と実践力を

宮下宏一

極東の島国日本は確かに良い国土である。狭く貧しいながら餓死する者もなく、文盲もなく、比較的恵まれた温帯性気候にあらゆる作物は生長している。そして、国民の半数に近い人々が営々として農業に従事している。ミカンとリンゴが国中豊富に食べられる。ミカンとリンゴが同じ国で栽培できる国は余りないそうだ。

これだけ聞くと全く理想国家のようであるが、この半数の人々が生産しているものは何であろう。もちろん、米を中心とした食糧の生産であるが、その生産高はどの位あるのであろうか。日本のすべての人々が必要にしてかつ充分な食糧を生産しているであろうか。

日本人が、米、麦をはじめあらゆる食糧品からの国民一人当り栄養摂取量を他の国と比べるとアメリカの七一パーセント、イギリスの六九パーセント、イタリヤの八六パーセントに過ぎない。たんぱく質や脂肪分の摂取量はこれ以上劣っている。しかもこの中には米、麦をはじめ相当量の輸入食糧を含んでの数字であるもちろん食生活や体格の差異などもあるが、食生活水準の低いことは間違いがない。

次に、所得の面から考えてみよう。昭和三十一年度における国民総所得は七四、一六二億円であるが、これに対する農業所得は一〇、八〇一億円である。即ち、いいかえれば、国民の半数近い農民が、日夜営々と働いた結果が総所得の七分の一しか稼いでいない。全国農家の一戸当り平均で約三五万六千余円、佐賀県の一戸当りでは約二八万円の粗収入である。（いづれも昭和三十一年度）これは農産物価の安いこともあるが、やはり農業生産の低さを示している。

これをサラリーマンと比較してみよう。同年度における都市勤労者の平均収入は三四八、七五六円である。この数字だけで見ると、全国農家平均収入と余り変わらぬようだが、農業収入の場合は、これから肥料代、種苗、農薬、農具代から税金を引かれて、しかも自家用の食糧費も含まれての話であるから、現金で農家に入るのはせいぜい一五～二〇万円である。サラリーマンも、もちろん税金はかかるが、一人八時間労働で三〇万円の収入に比べて農家の場合は、親父はもちろん女房も子供も朝早くから夜遅くまで働いたものである。

私たちはかって、熊本、和歌山、長野等の農村で、一地区五〇世帯づつを歩き廻り、農家の人々から一生の内に欲しいものを全部聞き出した。洋服、オートバイ、農具、家畜などから子供等の教育費もあった。これをある人の一代にあてはめて割り出してみると、やはり年間当り五〇～六〇万円の収入を要することとなる。ということは、この地方の平均反別からいって、反当九～一一万円の収入をあげる必要があるということがわかった。

これは、そのまま鳥栖市の農家にもあてはめることができる。そこで、どうしても反収一〇万をあげることを考えねばならぬ。それには、今のような米麦の単純経営では成立たず、また一、二年でできることではないが、決して不可能ではない。

それにはまず、各人が〝我が家の五カ年計画〟を樹てる必要がある。そして、多少の苦労をしのんでもそれを乗り越える勇気が必要である。次号からは各地の例をあげて参考に供すると共に、当地に取り入れる研究も皆さんと共にやってみたい。実験農場でもその具体的な方法を研究中であるが、皆さんにも良い考えがあったら教えていただきたい。農民だけがいつまでも立ち遅れていていい筈はない。今年こそ！お互いにがんばって、幸福への道をきり開こうではないか。

筆者紹介

大正十二年十一月生れの猪年で長野県出身、北海道酪農短大酪農経営学科卒、昭和二十二年長野県高原農業研究所に入り昭和三十一年十月から市営実験農場勤務、酪農関係の指導に当っている。

農場便り

農場内に研修所

「鳥栖市農村青年建設班」研修生を収容する研修所は市営農場内にこのほど着工、二月上旬竣工予定であるが、三〇名を収容できる講習室、寝室をはじめ事務所、炊事場など建坪は二四七・五平方メートル、総工費二三〇万円（半額国庫）で竣工次第、麓支所の研修生を収容する。

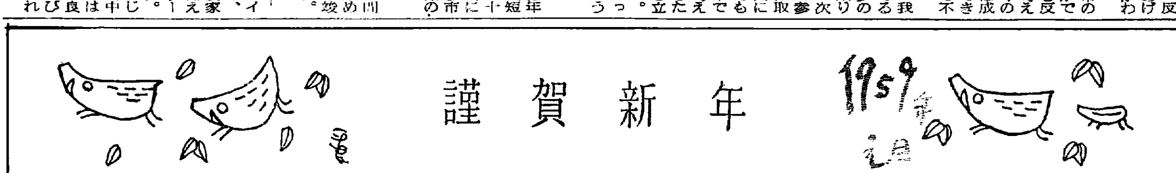
麓養鶏組合が育すう所建設

麓養鶏組合（組合長原悦次、組合員六六名）では、市営農場内敷地に共同育すう（雛）所を建設中であったがこのほど竣工、十二月十七日現地で落成式を行った。育すう所は建坪八九・一平方メートルで総工費四五万円、近く内部設備を終り一月十六日から年間二万羽を目標に育すうを始める予定。なお、この建物は竣工と同時に市へ寄贈された。

（写真は育すう所）

◆市営農場では近かくバイク自転車を備付け、乳牛、和牛、山羊、豚等一般農家の人工授精の申込みに備えてスピード・アップのサービスを行うことになった。

◆昨年八月から農場をはじめ市内数カ所で試験栽培中のてんさい（砂糖大根）は今のところ成育も極めて良好で、水稲早期栽培と結びつけた将来性が有望視されている。



鳥栖専門店会の店
近藤陶器店
鳥栖東町　電二〇五六

ポーラ化粧品本舗
出張所代表者　合満康
鳥栖市東町国鉄沿道
電話二八九八番

永江質店
永江シヅ
電話二四八三番

建築材料　寺崎敏晴商店
鳥栖市本通り　電二六〇八

生活協同組合
鳥栖協榮会
理事長　高尾平八郎
電二一二九

有限会社　中央軒
社長　江島武夫
鳥栖駅前　電二〇六六

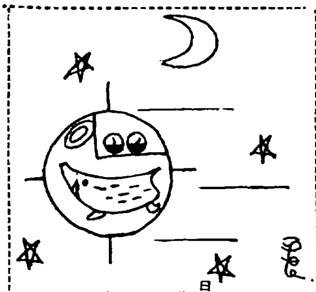
株式会社　銀鳥
社長　平井万作
鳥栖市　電二五一〇

鳥栖市酪農業協同組合
組合長　古賀光男
電二八四四

才二銀映側に開店しました
ラーメンの銀龍
電話は　2532（二号さんに）

猪年生れは純情一途？

1959年の夢と抱負



1959年型人工衛生 日

鳥栖高校一年　高尾平良

▽猪年の新年を迎え、本紙では亥歳生れの次の方々をえらび、それぞれ新年の希望ー抱負といったものをひろうしていただきました。△

（字数は五〇行以内、掲載は年齢順、かなづかいのほか原文のまま）

市民館の〝実現〟を

豊増ミヨ

年が改まると、誰しも一応「本年こそ」と決意を新にするものですが、近年久しく自分の年令を考えないことにしてきたというより、正確な年令を忘れていたというほうが当っているのかも知れない私が、たまたま猪突猛進の亥（い）年生れというので、改めて忘れていた年令を教えられたようなものです。そして、今更ながら明治、大正、昭和と時代の推移の余りにも大きいのに驚いています。

戦後新しい憲法下において婦人もその自由と平等とを保証され、各自の能力と体力に応じて、あらゆる職場に進出できたことは私達女性にとって大きなよろこびといえましょう。

特に本年は、国内的に多事多難が予想されるし、また、皇太子の結婚式が取り行われるなど、人それぞれの思いもひとしおなものがありましょう。あるいは、個人的なものに興味のない人でも、参議院地方選挙には大きな関心を持つでありましょう。それほど政治がお互いの日常生活と直結していることを知らされてきました。

自分の仕事を通じて痛感させられることは、更生保護事業がいかに困難であるかということです。その協力が今日ほど望まれていることはありますまい。市において、青少年問題協議会が生れたのは当然のことといえましょう。しかしややもすると有名無実のきらいがないでもありません。婦人学級でもさっそくこの問題を取り上げられたことは時宜に適したこととうれしく思いますが、単に話合いの会に終らないことを希望するものです。最後に一つ、進歩的だと自他共に認めている本市において、市民館のないのは心淋しい限りです。これはもはや〝要望〟の時期ではなく〝実現〟の年ではないでしょうか。その建設によって、一度予算化された中央公民館長問題が沙汰止みになる様なことも解消するでしょうし、幾多の文化活動も期待できるのではないでしょうか。なお、児童の遊園地、特殊児童の施設等もぜひお願いしたいものです。（59才、司法保護司＝鳥栖新町）

中学校の統合を早く

松隈純市

話はうすうす聞いているが中学校の統合を早く実現して欲しいものだ。それは、学校が近いとか遠いとかの問題よりも、より立派な施設で充実した教育をやってもらうためで、次代を担う子供たちのことを思えば何よりも早く実現すべきことではなかろうか。

なお欲をいえば、鳥栖から車路ー蔵上ー原古賀を通り一の坪の県道へ通ずる市道は、最近急激に交通量が増加したため、非常に薄くなって、灌漑用の土管などがしばしば破壊される。巾員拡張などは無理だろうが、もうすこし何とかしてもらえないだろうか。ー[illegible]ー（59才、農業＝鎮町蔵上）

人生は努力

中富文子

猪の画の美しいカレンダーを見て今年は亥年であることに気付いた。子丑寅と始まって亥年で終る十二支。それに一白水星、二黒土星、三碧木星、四緑木星、五黄土星、六白金星、七赤金星、八白土星、九紫火星という九星。私は亥年の八白土星である。

事業のかたわら哲学、なかでも運命論の研究に生涯をかけた私の父は、家相学を始め親子、夫婦、兄弟関係に至るまで、相性によってその生涯の運命を論じ、北は鮮満、南は台湾からまで相談に見えていた。私も幼い頃から父の薀（うん）蓄を傾けた造詣を聴かされ、有難迷惑をしたり疑問を持ったりした。

星移り、年かわりて、人の親となり、物の哀れを識るようになったが、かって父のもとに見えた家庭が皆、危機を脱して、その後円満に繁栄していられる姿を見聞きして、若い時代に受入れきれなかった〝父の運命論〟が年を経ると共に、なかなか捨て難い尊いものに思えてきた。

今年度のPTA活動関係では、勤評闘争の早期解決をはじめ、抱負は山積している。しかし、身近かな根本的な問題として、県下各地における部落や地域等の小グループによる会員相互の自己研修をはかり、あすの日本を背負って立つ子供のよりよき「しあわせ」のために、教育に関する切実なる諸問題を一つ一つ解決していきたいと念願している。

亥年を迎えて、私の星まわりについてこういう運命にあると語ってくれた父をしのぶと共に、今年もまた主人を中心として、子供たちと共にむつみ合い、一家団らんの明るい家庭建設に、仕事と家庭を両立させるためにも、「人間は死ぬまで努力」という父の遺訓を活かして努力を続けたい。（47才、県PTA連絡協議会副会長＝田代町外町）

良き〝女房役〟に

吉川元秋

昭和三十四年はあなたの猪の年ですといわれてああそうだったかと気がつく程度に、新しく年を迎えることに感激を失いかけている年令になった。四十代の猪の年生れは日独戦争をかすかながら覚えているのだから、もう古い部類に入れられても仕方があるまい。

自分では新しいと考えていても、どうかしたはずみに古さ、時代感覚のズレを見出してどぎまぎすることがある。時代に遅れまいと努力しても流れの早さには勝てないようだ。猪の年生れは猪突猛進型が多いといわれる。悪くいえば進み方に策がないことだ。よくいえば純情一路型とでもいえようか。

省みて随分危い人生を渡ってきたものかなと思う。昭和十一年学校を出て、当時就職難の激しかった時世であったにもかかわらず、失業苦も経験せず、東京都の前身東京府庁に勤めることができ、友人達から羨ましがられるほど恵まれたスタートを切りながら役人生活に見切をつけて満洲国へ飛び、更に北京の華北政務委員会へ走り、思う存分あばれ廻ったのも猪年生れの宿命だったかもしれない。

終戦を迎え、裸一貫で日本に舞い戻った。引揚者ともなれば、かってはあいそつかしで飛び出した役人生活ではあったが、また神妙に落着かざるを得ない仕儀に立至った。

おとなしかったのは最初の一二年間だけで、またぞろ猪武者の性癖が頭をもたげ、県職委員長を引受けさらに手固い人からは冒険とも見える市助役の仕事を買って出て現在の歩みを続けている。

助役就任後数年間は市長さんを大分困らせたようだが、どうにか昨今女房役にもなれてきたように思う。しかし、そう思っているのは私だけで客観的には決して良妻型ではなさそうで恐縮している。猪年を迎えるに当り、猪年生れの猪突を戒め、よりよき市政の女房役になれるよう努力していきたい。（48才、市助役＝鳥栖鎗田町）

父娘揃って ハッキリした人生を

高尾義実

頭髪に白いものが加わり視力の衰えを自覚するようになり、若かった世代をなつかしむ年頃になりましたが、正月には尚格別の感興が湧くようです。わけても今年は私共の生まれ年である猪年というので何か殊更に力強く踏み出して意義ある年でありたいとの心境にかりたてられるようです。

由来猪という動物は獣の中でも向う見ずの兇暴性があり人、馬、象にむかっても物ともせず、しかも何回でも攻撃をくり返す執念深さを持つ動物であるので、人が無暴も顧りみず突進することを〝猪突猛進〟するなどと呼ばれています。

勿論この無暴は大いに慎まねばならぬことと信じます。しかしまた熟慮断行という言葉がありますが、その決断力や実践力は猪の持つ一面の気魄（はく）がその底力となるのではなかろうかと思います。大衆に隠れて不和雷同であったり優柔不断になることはいましめたいものと思います。

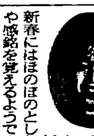
そこで私は、私共がかねて切角身につけている賢い知性や鋭い感覚を自信と勇気をもって日常生活の中でハッキリさせて生活を高めたいものと念じます。

昨夏の甲子園大会で球界のホープになった徳島商高のエース板東投手の手記に「僕は小さい時からハッキリしない人間だった。だから…中略…一生懸命努力していつでも男らしくハッキリしたことのいえる男になりたいのが僕の念願です。」という言葉がありました。このことは勝負の世界に生き抜こうとする特定選手の気構えであり努力であるかも知れませんが、私はこの若い青年の気魄に何か感銘深いものを覚えます。

猪が変に飛躍したようですが、猪の持つ勇猛心を私共の生活の中に善用し、筋金の通った気概（がい）と実践力につちかい生々とした明るいハッキリとした人生が送りたいものと念じます。（47才、鳥栖中学校教頭＝基里町飯田）

実践力で開拓

高尾秀枝



かねて、仕事やささやかな修養に追い廻されている私にも、新春にはほのぼのとした希望や感銘を覚えるようです。

殊に本年は私の生れ年に巡りあわせた猪年ですから一層感慨深いものがあるようです。

そこで今年も私なりの抱負を述べて、今年こそはと皆さんからも見守って戴き精進して見たいと念じております。

学校を終え当時私なりの夢を持ち何かと希望の途に進みたいと念じていましたが、機会に恵まれなかったり家庭の事情等で結局家事手伝に落着き、約二カ年お陰で農事にも体験の機を得ました。しかし真に安定した心境になれず、現在の勤めに出るようになりました。そして今日では生活への考え方が随分変わり、現実的かもしれませんが、若さの夢が失われてはいないかと憂慮することすらあります。

新しい感覚で正しいことと考えられ、計画されることでも、時によるといわゆる〝世間体〟とか〝不肖の分際〟とかで実行に踏み切れず、一人不満な物思いに耽っているようなことはないでしょうか？

若い者には夢があり希望があり理想がなければならないと思います。見聞や経験は少ないかも知れませんが、気力があり、実践力に富んでいる筈です。私共の前途はこれから開拓されるものであることを信じ、身近かな生活の改善や新しい時代の教養にうんと精出して、正しく強く生き抜くことができるよう今年こそは頑張りたいものと念じています。（23才、小鳩園保母＝基里町飯田）

たまには猪突猛進も

原八郎

猪突猛進という言葉がありますが、悪くいえば、理論的でなく、良く解釈しても術策を弄しないこと、つまるところ余り利口でないことを意味していると思うのです。

しかし、一面どこか人から親しまれる、要素を含んでいるようです。現代において尖瞬受入れられることではありませんが、頭の中ではなつかしい気持でいられる人も多いかと思います。

全く猪突猛進しても、転んだり怪我をしたりしない世の中であったら、少し位馬鹿といわれても我慢できるのですが、こんなことは、少さな家庭から大きな世の中まで少し位残しておきたいものです。多くありすぎても困ることですが…。

全く猪のようにコースより離れて調子が狂いましたが、責めを塞ぐことにします。（35才、医師＝鳥栖本町）

ひたむきな姿勢で

福山タツヨ

二十四年目の今年が私の年だと思えば、何だかいつもの年とは違いとっても素晴しいことがありそうな気がします。

ここ二・三年来、新年を迎えるたびに、今年こそは、今年こそはと漠然とした何かを期待しながら、何一つなすべきこともなく平々凡々とその日その日を過してきたようです。中学の時父を亡くして、生きるということを身をもって感じる近ごろです。今年こそはハッキリとした「何か」を摑んでみたいと思います。

猪は動物の中でも特に荒く「猪がきたら近ずきて避けよ」といわれるくらい、走り出したら何かに突当らなければ止らないそうです。私もこの一年、この猪のひたむきな姿勢をモットーとして、明るく健やかに過したいと思います。どうか昭和三十四年が素晴らしい年でありますように。（23才、専売公社鳥栖工場、本鳥栖青年団副団長＝本鳥栖）

なごやかな新生活の夢

古沢昭夫

小学校時代からの友達が二年程前に一人、去年の春と秋に二人と、それぞれ結婚生活にゴールインし、なごやかな家庭生活を送っているのをみるとつくづく偉いものだと思う。

小学校四年の時に終戦を知り、学校へ社会へと思い思いに進んだ友達ばかりだが、可愛い子供さんを抱いたり、二人揃って田畑の手入れなど精出されているのをみると「うらやましいなあ」と思い、何だかスタートにでも遅れたような気がしないでもないのは私一人であろうか。

それでも六、七人の友のなかで二人三人ときれいな奥さんができると、私の母も〝息子の嫁〟ということにまんざら無関心でもないらしい。母なりに古いなりに（というと叱られるかも知れないが）どうだよ、こうだよと少しは話がはずむところをみれば、まあ、これだけでも「望みなきにあらずか」と自分にいい聞かせる。スタートの遅れだけは取り戻せないにしても。

だが結婚ということでいくらか進った考えが母とのあいだにあることは、母の手一つで育てられた自分だけに（こんなのが古いかもしれない）難しいものだ。例えば男女の年令差など。つまり、古いといってもいいところもあろうから話合い譲るべきはお互いさまであろうか。わからない。

さて、今年は猪の年、大いに張りきりたい。「お前の年だよ」と母にいわれなくとも「今年は僕の年にしますよ、きっと！」と啖呵がきれるように。そして近い将来、なごやかな家庭生活がもてるように。（23才、国鉄久留米駅、旭地区青年団長＝旭町儀徳）

12月定例市議会開く

▽…昭和三十三年の納め市議会、十二月定例市…△
▽…議会は十二月十八日招集、昭和三十三年度…△
▽…追加更正予算、昭和三十二年度決算認定、…△
▽…市営住宅関係議案など二八議案を上提、会…△
▽…期七日間にわたり審議、これを可決した。…△
▽…主なる内容次の通り。…△

市営住宅15戸 山浦(麓町)に着工

昭和三十三年度市営住宅の建設用地として麓町山浦の駐在所南側の高台一〇、六八九・三三平方メートルを買収、第一種一〇戸、第二種五戸計一五戸を工費四二四万九千円で建設することになり現在整地を急いでいる。工事は大島組で三月十五日に竣工の予定。

(山浦の市営住宅建設用地)

市営住宅の入居条件を緩和

今までの市営住宅入居の条件は、市内に一年以上住んでいる者に限られていたが、新しく「市内の職場に勤務する者」も入居できるようになった

固定資産評価員に江崎氏

欠員中の固定資産評価員に江崎忠蔵氏(六二)鳥栖本町=が選任された(写真は江崎氏)

質物に遺族、引揚者国債も

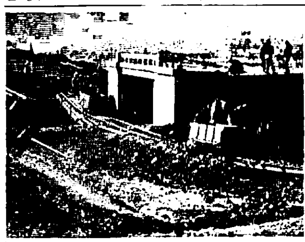
質物の中に新たに遺族国庫債券、引揚者国庫債券が加えられ、「一口について当該年度における元利償還金額の十分の八以内」まで貸付できるようになった。

新鎗田住宅を払下げ

昭和二十六年度で市が建設した新鎗田の市営住宅二十戸と付帯敷地が払下げられることになった。住宅は六九・三三平方メートル(一戸当り十坪半)付帯敷地二、六四〇平方メートル(平均四十坪)で譲渡価格は三七八万四千円で、いずれも「鳥栖市財産及び営造物条例」の規定により売却されるもの。

"公営結婚"で式を挙げた人

▲内田勝己、末子=今泉(十二月十一日)▲中島健児、冨美子=麓町立石(十二月十七日)▲大島武敏、ヤスノ=麓町村田(十二月十七日)▲平島広、キミエ=旭町下野(十二月十四日)▲杉野悦司、智恵子=真木(十二月二十二日)▲堀江行男、ヨシエ=麓町牛原(十二月二十六日)



新34号線工事進む 新設工事中の国道34号線の宿一工高付近まで880メートルは、3月完成を目標に盛土工事及び架橋工事が急がれている。(写真は工事中の轟木橋付近)

北小児童の拠金

鳥栖北小学校四年五組(四十七名)担任吉沢敏教諭=ではクラス会で、おこづかいを節約して歳末たすけ合いに協力しようと話合い募金箱を備えていたところ、十二月十九日現在で五百七十円たまったので、淵上孝幸君ら三名が代表として「貧しい人へあげてください」とこのほど市福祉事務所を訪れた。

高田の娘さんも

十二月二十三日福祉事務所をたずねた二十二、三才位の娘さんが「わずかですが、気の毒な人に餅をついてあげてください」と餅米二升を持ち寄り係員を感激させた。名前を告げず"高田"という部落名しか分らない。

寄附芳名

一金 一一、三三三円 歳末たすけ合い基金として 田代町バレー研究所 代表者 原 富子殿

一金 一、一九五円也 歳末たすけ合い基金として 旭小学校殿

一金 一三、〇〇〇円也 亡夫綱斎氏の香典返しとして鳥栖市応急生活資金へ 旭町村田 亀山スミ子殿

一金 三、〇〇〇円也 亡父菊次郎氏の香典返しとして鳥栖市応急生活資金へ 本町 平塚義雄殿

34年度 新入生は947人

12月1日現在で市教委が調べた昭和34年度の新入学児童は947人で各校区別の内訳は次の通り。

(33.12.1現在)

校区	男	女	計
鳥栖小	105	104	209
〃北小	98	88	186
高田分校	12	10	22
田代小	77	90	167
河内小	7	2	9
基里小	66	68	134
麓小	60	48	108
旭小	55	57	112
計	480	467	947

窓口御案内 ③総務課

忙がしい"まとめ役" 証明にはまず区長証明を

どこの官庁会社にいってもまず「総務」という部課のないところはないでしょう。他の課がそれぞれ専門的な仕事を受持っているのに対して、総務課の仕事は広範囲にわたる"まとめ役"とでもいえるでしょうか。次に、庶務、財政、戸籍と三つの係の内容をご説明しましょう。

まず庶務係ですが、人事、給与、勤務評定、福利厚生等職員のめんどうから、秘書、市条例(市のきまり)規則などの取扱い、文書の送受、支所や区長、市議会その他の各種委員会との連絡、諸証明の交付、自衛隊募集といったところです。証明はその内容によって係が違ってくるわけですが、庶務係で交付するのは、無職、居住、同居、扶養の四つです。証明を受けられる方で、区長さんの証明を受けずにまっすぐ窓口にこられるため、市役所へ"二度足"を踏まれる方が少くありませんが、この点、よくご注意願いたいものです。市役所から出されるすべての回覧板や印刷物なども一応この係を通じて運ばれるわけです。

財政係は、市の財政計画、予算編成をはじめ、市債(市が事業を行うため特別に国庫から金を借る)市議会への議案提出、土地、建物など市有財産の管理等が主な仕事です。いずれも財政係の仕事は、市民の窓口とは直接関係はありませんが、会計課と密接な関係を保ちながら、常に市のふところ具合を確保しておかなければならない"縁の下の力持ち"といった役目です。

他人の噂にくわしい人や、顔の広い人などを称して「戸籍係のようだ」といいますが、古くから一般に馴染みの深いのがこの係です。即ち、戸籍届や住民登録、外国人登録事務から戸籍謄本、抄本の交付、戸籍関係証明の交付等を取扱っています。届には、出生、婚姻、離婚、転入、印鑑、身分の諸証明を行いますが、転出証明の場合は配給台帳との関係上商工課の窓口で受けなければなりません。

担当代表職員=総務課長、松田九一郎(写真は前号紹介)△庶務係長、松枝善光△財政係長、青山けん三△戸籍係長 山本勇△市長秘書、鬼木俊夫

証明料金

△無職証明△居住証明△同居証明△扶養証明△身分証明△住民登録記載事項証明△印鑑証明以上いずれも五〇円、印鑑証明以外は区長証明がいる

届の期限と料金

△出生届(二週間以内)△死亡届(七日以内)△婚姻届(なるべく早く)△離婚届(なるべく早く)△住民登録(転入、転居、変更=十四日以内)料金はいずれも閲覧手数料として本籍人は四〇円、非本籍人は五〇円、住民登録不要

「高令者年金」新資格者へお知らせ

次の条件で新しく高令者年金をもらえる資格のできる方は区長さん宅に備付の申請書に必要なことがらを書いて福祉事務所へ出してください。

◆昭和三十四年一月一日現在で①市内に一年以上住んでいる人②満八十八才になった人(明治六年一月一日以前に生れた人ですでにもらっている人を除く)

◆右に該当する人は戸籍謄本抄本または住民登録の謄、抄本(いずれも同居家族のわかるもの)を添えて申請すること

◆提出期限は昭和三十四年一月三十一日

生活の無駄と見栄をなくしましょう

地区対抗 新年卓球大会

◆日時=一月十八日(日曜)午前九時から
◆場所=鳥栖工高体育館
◆試合方法(トーナメント)団体試合=一般男三名、三十六才以上男一名、女二名 計六名 個人試合=一般男、壮年男(三十五才以上)一般女に分ける
◆賞=入賞者には賞状、賞品
◆申込方法=一月十二日(月曜)まで教委事務局係か次の各氏宅へ
△鳥栖(橋本清)△田代(吉原正芳)△基里(秋山鉄之助)△麓(伊藤宗男)△旭(山戸)

新刊図書入庫

貸出規定=市内居住者、一人一冊、新刊に限り三日以内、料金無料、他に団体貸出しの制度あり、(申込みは教育委員会内係あて)

頭脳 林 髞
エチケット 日高孝次 日高艶子
法医学の話 古畑種基
はだか人生 佐藤弘人
氾濫 伊東 整
お嬢さん放浪記 犬養道子
挽歌 原田康子
氷壁 井上 靖
楢山節考 深沢七郎
陽のあたる坂道 石坂洋次郎
花のれん 山崎豊子
どろんろん 藤田西湖
おとうと 幸田 文
春泥尼抄 今 東光
海峡 井上 靖
誘惑者 榛葉英治
女性に関する十二章 伊藤 整

「鳥栖史談」四号発売中

鳥栖史談会発行の「鳥栖史談」B五判本文九七ページ一部百円(実費)で発売中。申込は油屋書店または教委事務局

内容目次
△写真風土記=対馬、本村のがらんさん洗い、石(船石権現、菅公腰掛の石、鬼の爪跡石、牛石) 篠原真
△江戸末期における本町と立石の年齢別人口構成=長忠生
△「牛あらひ集」について=久保山栄濱
△轟木地方の俗言=馬渡正人
△江戸時代における農民に対するきまり、八波長者伝説 鳥栖地方の売薬③=小林肇
△最近発見の田代付近古代農耕具の二、三について=松尾禎作ほか
△風土記の研究、田代領関係万松院文庫史料目録、対馬紀行、鳥栖の歴代町長

近く保育所入所受付

昭和三十四年度の市内各保育所の入所受付を近く始めますなお、くわしくは次号に掲載する予定です。(福祉事務所)

鳥栖・久留米両市主要小売物価表 昭和33年11月

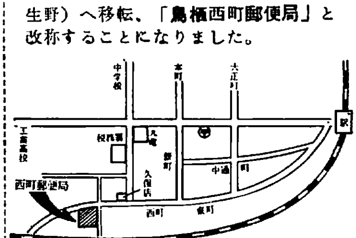
品名	単位	鳥栖(円)	久留米(円)
精米	1.8立	114	120
精麦	1瓩	51	52
小麦粉	375瓦	—	—
干うどん	—	20	20
けずりぶし	37瓦	—	—
あんぱん	1個	—	—
あじ	375瓦	23	35
いわし	〃	—	—
さば	〃	—	—
たい	〃	—	—
ぶり	〃	111	130
いか	〃	—	—
牛肉	〃	120	150
豚肉	〃	120	150
鯨肉	〃	—	—
鶏卵	〃	170	180
牛乳	1本	12	13
バター	225瓦	160	170
馬れいしょ	3.75瓩	101	125
キャベツ	375瓦	16	13
里芋	〃	—	—
大根	〃	12	10
にんじん	〃	15	7
ごぼう	〃	16	17
玉ねぎ	〃	14	15
かぼちゃ	〃	—	—
きゅうり	〃	43	50
トマト	〃	22	35
こんぶつくだ煮	〃	35	40
竹輪	〃	—	—
かまぼこ	〃	—	—
しょう油	2立	—	—

品名	単位	鳥栖(円)	久留米(円)
みそ	375瓦	23	25
砂糖	〃	67	48
食用油	0.18立	25	26
ソース	360.60	45	47
豆腐	375瓦	15	15
まぐろかん詰	1かん	—	—
干わかめ	37瓦	—	—
番茶	375瓦	72	100
せん茶	〃	135	150
かけうどん	1杯	—	—
夏みかん	375瓦	25	22
りんご	〃	23	19
男子ワイシャツ	1枚	—	—
男子シャツ	〃	238	270
子供シャツ	〃	—	—
婦人シャツ	〃	—	—
男子くつ下	1足	—	—
化繊地	1ヤール	—	—
タオル	1枚	—	—
仕立代	1着	5500	6500
背広長ズボン	冬1本	2916	3200
レインコート	1着	—	—
洋がさ(男)	1本	464	475
〃(女)	〃	—	—
木炭	1俵	320	360
れん炭	1袋	—	—
まき	1束	33	36
石炭	1[illegible]	460	500
せっけん(浴)	1個	27	25
〃(洗)	〃	—	—
板材	1坪	500	530

(註) 12月分価格は集計の都合で次号に廻し、今回は鳥栖、久留米両市の価格を掲上比較した。

駅前郵便局移転

駅前郵便局は1月1日より大字鳥栖1096(俗称元瓜生野)へ移転、「鳥栖西町郵便局」と改称することになりました。



さじを投げずに今評判のツ・カイ錠を
神経痛 リウマチスには
各薬局薬店ニアリ
本舗 田代町 朝日製薬株式会社 社長 緒方三次